

2023 年度 日本臨床薬理学会 CRC 海外研修員募集要項

日本臨床薬理学会海外研修員選考委員会

次の要項により 2023 年度本学会 CRC 海外研修員候補者を募集します。

I. 日本臨床薬理学会 CRC 海外研修員

A. 目的

我が国の薬物治療における臨床研究を振興することを目的とする。

B. 応募資格

1. 学会認定 CRC で CRC 業務に従事し、海外での研修を希望する本学会会員（応募時入会可）で原則 40 歳以下
2. 研修に必要な知識、経験および語学力（英会話）を有するもの。
3. 本人よりの申請で選考委員会が適当と認める臨床研究機関または施設で、研修期間は 3～6 か月以内とする。
4. 帰国後、臨床研究の活動を継続するもの。
5. 他の機関からの助成金の重複は認めない。
6. 研修員が上記に定められた義務を履行しない時には本学会の奨学金を返還しなければならない。ただし、やむをえない事情の場合はこの限りでない。

C. 募集人員

1. 認定 CRC 原則として 1 名（ただし、選考の過程によっては該当者なし、とする場合もある）

D. 奨学金支給額：100 万円以内（研修に掛かる経費として）

E. 応募手続き

1. 希望者は願書を学会ホームページ (<https://www.jscpt.jp/seido/kaigai/index.html>) からダウンロードしてください。
2. 応募必要書類
 - a. 願書（4×3cm の写真添付、申請時より 2～3 か月以内に撮影したのものに限る。）
 - b. 推薦状 2 通（所属機関責任者および施設の上司）

所属機関責任者は大学の場合、総合大学では、学部は学部長、大学院は研究科長として、単科大学では学長とし、研究所では研究所長とする。また研究機関の場合は代表責任者とする。企業の場合は取締役社長とする。

なお、所属機関責任者の推薦状の中に応募者が帰国後、臨床薬理学領域の活動に携わることを明記すること。
 - c. 研修先からの臨床薬理プログラムに参加させる旨の手紙
 - d. 語学力(英会話)を判断できる資料(申請時から 3 年以内に受験した TOEIC や TOEFL などの英語検定の結果は可能な限り記載してください。これは選考過程で特に考慮されることをご留意ください。)
 - e. 健康診断書
 - f. 業績：学会発表、研究会発表、著書等
 - g. 西暦で記載する。
3. **締切：2023 年 3 月末日 2023 年 4 月末日（応募締切期間延長）**

F. 選考方法

1. 一次：書類審査
2. 結果：書類審査終了後 2 週間以内に通知

II. 連絡先

日本臨床薬理学会海外研修事務局

〒530-0043 大阪市北区天満 2-1-29 オプテック・ダイエービル 4F ワンネットシステム(株)内
FAX：06-4800-4070 E-mail：clinphar@jade.dti.ne.jp URL <http://www.jscpt.jp>